



令和3年(2021年)第48週 2021年11月29日(月)~2021年12月5日(日)

# 熊本市 感染症発生動向調査 速報

厚生労働省「食中毒の原因(細菌以外)」



## 感染性胃腸炎(ウイルス性胃腸炎)について

感染性胃腸炎の報告が増えてきています。ウイルス性胃腸炎は、ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルスなどのウイルスの感染で起こる胃腸炎です。吐き気やおう吐、下痢、腹痛、発熱などが起こります。ノロウイルスによる胃腸炎では、小児ではおう吐、成人では下痢が多い傾向にあります。ロタウイルスによる胃腸炎では、おう吐、下痢(白色便)、発熱がみられ、乳児ではけいれんを起こすこともあります。

・感染経路…病原体が付着した手で口に触れることによる感染、吐物や便から人の手などを介しての感染、または汚染された食品を食べることなどによる感染があります。

・流行期…ノロウイルスによる胃腸炎は11月~3月、ロタウイルスは3~5月に多い傾向があり、アデノウイルスは年間を通してみられます。

### ◆かかったらどうすればいいの？

・特別な治療はなく、症状に応じた対症療法がおこなわれます。

・乳幼児や高齢者では、下痢などによる脱水症状をおこすことがありますので、早めに医療機関を受診しましょう。

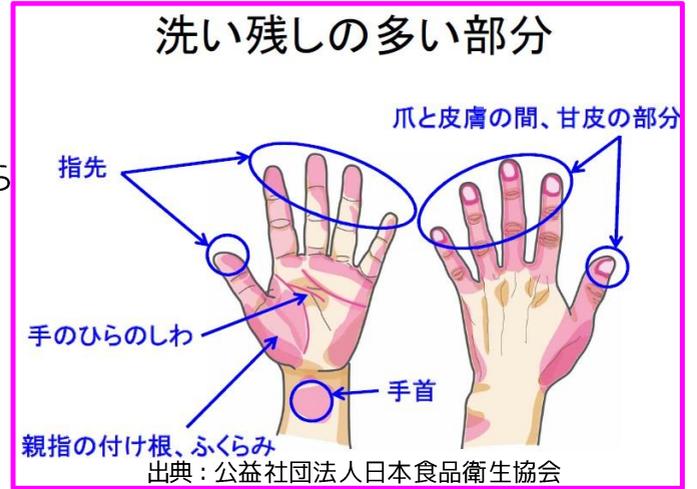
特に高齢者では、吐物が気管に入り誤えん性肺炎をおこすことがあるため、様子の変化に注意しましょう。

・おう吐の症状がおさまったら少しずつ水分を補給し、回復してきたら消化の良い食事をとり、安静に努めましょう。

### ◆予防法は？

・帰宅時や調理前、食事の前、トイレの後などに、流水と石けんでよく手を洗いましょう。

・二次感染を防ぐため、患者の便や吐物の処理は、直接触れないよう使い捨て手袋やマスクを着用し、汚染された衣類や床などは、次亜塩素酸ナトリウムや熱湯等でしっかり消毒しましょう。



期 間		2021年 47週		2021年 48週	
		11/22~11/28		11/29~12/5(最新)	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ	➡	0	0.00	0	0.00
RSウイルス感染症	➡	10	0.63	27	1.69
咽頭結膜熱(プール熱)	➡	2	0.13	2	0.13
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡	4	0.25	7	0.44
感染性胃腸炎 <span style="color: green;">増加中</span>	➡	111	6.94	157	9.81
水痘(みずぼうそう)	➡	1	0.06	1	0.06
手足口病	➡	42	2.63	31	1.94
伝染性紅斑(りんご病)	➡	2	0.13	1	0.06
突発性発しん	➡	13	0.81	7	0.44
ヘルパンギーナ	➡	7	0.44	9	0.56
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	➡	0	0.00	0	0.00
急性出血性結膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)	➡	5	1.00	4	0.80
細菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
無菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
マイコプラズマ肺炎	➡	0	0.00	0	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	➡	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	➡	0	0.00	0	0.00